

全国女子駅伝で群馬県「準優勝」に貢献!!



群馬県初の「準優勝」を果たした代表選手達、銀メダルが輝く

第32回皇后盃全国女子駅伝大会が京都で開催され、全国47都道府県の中学生・高校生・大学生・実業団の代表が9区間(42.195キロ)の都大路を駆け抜けた。ヤマダ電機陸上部から群馬県代表として、森、西原、高田、竹地の4名、山形県代表として大江、計5名が出場。3区富士見中学樺沢が1位で4区森へ襷を渡し、森は区間2位の好走で1位のまま5区高田へつないだ。高田が2位に後退するも区間3位の走りを見せた。9区アンカー西原は、トップと30秒以上の差を詰め、ゴール手前で7秒差と『最後まであきらめない』見事な追い上げをみせ、群馬県初の準優勝を果たした。



西原“あきらめない”猛追
1位と7秒差に迫った

3位で襷を受けた9区アンカー西原選手の感動的な追い上げで2位でゴール



1区竹地選手は区間11位で襷をつないだ



山形県代表ふるさと選手として4区を走る大江選手

◆結果◆ 群馬県 2時間15分39秒(準優勝) 過去最高

◆選手記録◆

1区	竹地志帆	選手	ヤマダ電機	19分34秒	(区間11位)
2区	小林由佳	選手	常盤高校	12分23秒	(区間3位)
3区	樺沢和佳奈	選手	富士見中学	9分30秒	(区間2位)
4区	森 唯我	選手	ヤマダ電機	12分48秒	(区間2位)
5区	高田晴奈	選手	ヤマダ電機	13分17秒	(区間3位)
6区	米谷結希	選手	常盤高校	13分17秒	(区間11位)
7区	岡本春美	選手	常盤高校	12分40秒	(区間4位)
8区	篠崎玲奈	選手	富士見中学	9分54秒	(区間2位)
9区	西原加純	選手	ヤマダ電機	32分22秒	(区間3位)